

2023年「すこやか橋本まなびの日」委員振り返りアンケート（抜粋）

1. はぐくむ委員会ブースについて

○ 準備において、良かった点、改善できそうな点

【良かった点】

- 今年はツリーが良かったと思います。
- 一人ひとりに配置図を配ってくださったこと、去年の写真とても助かりました。
- 準備作業は2日間 約6時間。大きな負担もなくできたと思う。
- 缶バッチ作り 缶バッチカプセルイン はぐくむの実（丸段ボール色塗り、毛糸込みの貼り合わせ テープで保護 5個ずつまとめて段ボールへ 340個）調度よい数
- 掲示物を1枚で印刷して下さっていたのは有り難かったです。子ども用のはぐくむの木オーナメントの色も鮮やかで良かったです。

【改善できそうな点】

- 準備段階からサポーターとの交流という意味で、はぐくむサポーターの協力を得ても良いかも。
- 準備物ではさみを用意して欲しいです。
- 「提案された改善点（マイナスからプラスへ）こんなお困りごとがある」から「こんな素敵な橋本市を残していこう」発想へ転換。まだまだ工夫の余地があるので、今年度のパネルをたたき台として更によりよいパネルを作成したい。
- 来年度はパネルに力を入れるとして、パネルのグループワークをしても面白いかも。サポーターやOBと実施できたらより良い。
- 程度の大小、出来る出来ないにかかわらず、橋本に見合う町興しの具体案をもっと積極的に示して欲しかった。

○ 当日において、良かった点、改善できそうな点

【良かった点】

- 誰が、何をしているブースなのかわからないような気がしました。
- ガチャガチャ担当。当たりはずれがあったので、ワクワク感があり良かった。
- 入りやすい雰囲気、掲示内容もわかりやすい、新委員の写真付き紹介とおすすめスポット紹介は身近に感じられて良い。
- はぐくむの木を子どもと大人を分けたこと。また、ツリーのオーナメントに見立てたことは良い。
- 人員的には11人~12人でブースを展開することができ、落ち着いてからは、交代でお昼休憩をすることができよかった。
- 受付でバインダーを渡す際、お子様の分と合わせて2枚を1つのバインダーにはさむなど、臨機応変に対応してくれていた。

【改善できそうな点】

- ガチャガチャ担当で、シールを見逃さないように、気を付けた方が良い。
- 入り口で滞ったのが気になったのと、来られた方が動線に迷ったこと。
- 沢山来場されていたので良かったです。
- 掲示物に、関連するQRコード（ボランティアセンターやアダプト制度など）を盛り込むと、興味がある人は見てくれるかも。
- はぐくむの木の配置がガシャポンの列と重なって貼りに行きにくそうでした。
- 机の上がぐちゃぐちゃにならないようアンケート回収をした後の鉛筆と緑のボードの置き方を工夫。
- はぐくむの実を渡すときに条例を聞いたことがない(青)と答えてくれた人にパンフレット等啓発物を渡す。
- アンケート回収、条例知っているかの確認、はぐくむの実を渡す、説明、コインと一気にすることが多すぎる。
- 書いてもらう机にやり方や書いてほしいことなどの説明を簡潔に書いたものを置いてもいいかな？と思いました。
- 貼ってもらうはぐくむの木を掲示物の終わりに貼って、そこから過去のはぐくむの木を順番に固定していったらどうでしょうか。
- 入口よりも出口のスペースが広い方が動きやすいかなと思いました。
- はぐくむの歌が聞こえてなかったかな？